



横浜のスポーツの未来を描くため スポーツ産業界の著名人が集結  
2021年7月15日（木）開催決定！！

# 「スポーツビジネスカンファレンス」 in横浜2021

**スポーツ庁の基調講演 決定！！**

<公式サイト> <https://ysa-sportsbusinessconference.peatix.com>



公益財団法人横浜市スポーツ協会（以下、横浜市スポーツ協会）（横浜市中区/代表理事：山口宏）は、「いつまでもスポーツが楽しめる明るく豊かな社会の実現」のために、スポーツに関する様々な事業に取り組んでいます。

この度、横浜市スポーツ協会は、2021年7月15日に「スポーツビジネスカンファレンスin横浜2021」を横浜武道館にて開催することとなりました。

本カンファレンスは、「横浜からスポーツの未来を描く」をテーマに開催し、横浜における新たな取り組みを他都市や各企業、スポーツ団体等に発信します。また、スポーツ産業界や教育機関、プロスポーツチーム等の専門家を招聘し、各界や参加者との化学反応により、横浜からスポーツにイノベーションを巻き起こします。

当日は、スポーツ庁から基調講演をいただくとともに、横浜におけるスポーツによるまちづくり、東京2020オリンピック・パラリンピック大会に向けた取り組みなども紹介します。加えて昨今の社会情勢を踏まえ、コロナ禍への対応・対策なども議論し、今後のスポーツ界の在り方などを検討します。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ぜひとも取材を賜りたく、謹んでご案内申し上げます。

「本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先」

公益財団法人横浜市スポーツ協会 経営企画部 青井・今井

TEL：045-640-0016 FAX：045-640-0021 E-MAIL：ju01-aoi@yspc.or.jp

# スポーツビジネスカンファレンスの概要

■日時：2021年7月15日（木）

受付開始：9時15分～

基調講演（スポーツ庁）：10時00分～10時30分

各講演：10時45分～18時45分

■会場：横浜武道館（神奈川県横浜市中区翁町2-9-10）

■アクセス：JR関内駅南口から徒歩約6分

横浜市営地下鉄 伊勢佐木長者町駅から徒歩4分

■開催方法：現地にて開催（要事前申し込み）

※新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況により、会場開催が見送りとなった場合はオンライン配信にて本セミナーを開催します。

■参加料金：基調講演のみ：無料（一般）3,000円、（学生）1,000円

■定員：400名

■申込方法：Peatixより事前申込み URL <https://ysa-sportsbusinessconference.peatix.com>

※申込期間～7/15(木)8:00まで

■企業や団体によるブース出展

各社のスポーツに関する魅力的なコンテンツをご用意しています。

■横浜武道館 内覧会

有料チケットを購入の方は、武道館内覧ツアーに参加可能です（当日先着順）。

## 当日の主なプログラム

■東京2020オリンピック・パラリンピック大会後の日本におけるスポーツの在り方について

スポーツ庁参事官（民間スポーツ担当） 渡辺隆史 氏

東京2020オリンピック・パラリンピック大会後の日本におけるスポーツの在り方について、国のスポーツ施策を推進するスポーツ庁が展望を語ります。



■稼げるアリーナづくり 設計者からの視点

（株）梓設計 常務執行役員 永廣正邦 氏

横浜でのアリーナ文化は点で広がり、まち全体に面となり広がりつつあります。横浜での先進的な取り組みやネットワークも含めた今後の展開など、スタジアムビジネスの最先端で活躍する設計者が語ります。

■2大デベロッパーが語る スポーツを契機とした横浜のまちづくり

三井不動産（株）横浜支店長 岡本達哉 氏

三菱地所（株）横浜支店長 竹田徹 氏

横浜市都市整備局 都心再生部長 村上実 氏

旧横浜市庁舎街区内で、肩を並べてまちづくりに挑戦することになった2大デベロッパー。両社の横浜支店長が一緒に手掛ける関内・関外のまちづくりについて、横浜市都市整備局が描くエリアコンセプトも交えながら3者でたっぷり語ります。



■ソフトとハードの一体経営と横浜のまちづくり

（株）横浜DeNAベイスターズ 代表取締役社長 木村洋太 氏

2016年より、球団とスタジアムの運営が一括化され、迅速な経営判断による、スタジアムを基盤とした各種変革が可能となった横浜DeNAベイスターズ。一体経営がもたらすその効果により、様々なイベントの開催やコンテンツの提供・演出を手がけることが可能となった。一体経営の重要性と魅力について語ります。



■コロナ禍における学生スポーツの在り方

（一社）スポーツを止めるな 代表理事 野澤武史 氏（元ラグビー日本代表）

コロナの影響を大きく受けたスポーツ界において、学生スポーツも例外ではない。活動の場を失うことは、選手の進路にまで関わる。そんな中、学生アスリートのプレーを発信する機会として始まった「#スポーツを止めるな」の各事業について、さらに今後の学生スポーツの在り方を語ります。



■スポーツ\*SDGs コロナ禍に求められるスポーツ活動と東京2020大会に向けた取組

慶應義塾大学 スポーツ医学研究センター 小熊祐子 氏

慶應義塾大学大学院 SDM研究科 神武直彦 氏

SDGsの視点から、コロナが与える身体活動の影響を語るとともに、慶應義塾大学が取組む東京2020大会に向けたKEIO2020 projectについて紹介します。



※登壇者や内容は変更になる場合がございます。予めご了承ください。